

女性消防士は、高齢者や子どもに優しく接し、安心感があり、住民サービスの向上につながることから、多くの方に女性消防士を目指していただきたいと思っています。

消防士を目指す方にアドバイスをお願いします。

自分たちの活動を知っていたら、「消防士になりたい」と言ってもらえると嬉しいです。女性の方で、消防の仕事が気になつていても男性の多い職場だから、体力がないからなどの理由で、一歩が踏み出せない方もいると思います。でも、体力作りは消防署に入つてからでもできますし、男性職員も丁寧に指導してくださいます。「人を助けたい」「人の役に立ちたい」という気持ちがある方は、ぜひ消防士になつて、その思いを叶えていただきたいと思います。

小泉消防士



議会

消防士を目指す方にアドバイスをお願いします。

署長

一般市民が消火活動をする際の注意点を教えてください。

署長

屋内火災の場合は、天井まで火が届いてしまつたら避難をしてください。屋外火災でしたら、風上から消火をしてください。そして、一番大切なことは、落ち着いて119番に通報してください。通報の際は、必ず市町村名から伝えるようにしてください。

議会

女性消防士の役割についてお聞かせください。

署長

全国の消防職員の中で女性消防職員は約3%しかおりません。業務に関しては、男女の役割分担はなく、火災や救急活動の全てに対応できるように日頃から訓練をしています。



次回のかけはしインタビューは、茨城西南広域消防本部下妻消防署石下分署になります。

(令和3年2月中旬インタビュー)